

令和5年度「MATSUE 探究」成果発表会

## PMプログラム①「しまね未来共創チャレンジ」発表

13:30～13:45 しまね未来共創チャレンジ 概要

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム  
岡部 有美子 様

13:50～14:05 成果発表

プロジェクト名

知ってる？ 生活困窮者と食品ロスの矛盾

メンバー

野村 由月 原田 あおい 舟木 菜子

12月16日(土)に実施された「しまね未来共創チャレンジ」成果発表会(主催：一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム／さんいん未来縁人)での発表と同内容のものを発表する予定です。

## PMプログラム②「1・2年合同ワークショップ」

本校が題材にしているような地域課題解決型学習では、設定したテーマ(課題)について、いかに探究を進めていくかに注力しがちです。また、テーマ(課題)設定では自分事の探究テーマ(課題)が設定されにくいという課題もあります。一方で、高校における総合的な探究の時間では「自己の在り方生き方を考えながら課題を発見し解決していく」ことが求められています。

そこで、探究テーマ(課題)を設定する際に「自己の在り方(興味・関心や適性)と生き方(進路意識)」と「地域の魅力や課題」をつなげ「探究テーマ(課題)」を設定することについて焦点をあてつつワークショップを実施します。

昨年度から始めたワークショップでまだまだ試行錯誤中のものになります。どのような成果が生まれるか期待も不安も半々ではありますが、生徒の変容を楽しみにしています。ご覧いただき、率直なご感想がいただけると幸いです。

### 【おおまかな流れ】

- ① 2年生が、「進路・興味関心・強みとの関わり」をふまえ、テーマ選びの理由を、1年生へ伝える。
- ② 2年生が1年生へ質問をして、1年生が興味・関心をもつ「人・モノ・コト」を集める。
- ③ 2年生がサポートしつつ、「人・モノ・コト」を1年生の自分MAPに落とし込む。
- ④ 2年生がサポートしつつ、1年生が自分MAPの解像度を上げていく。

※「自分MAP」や「解像度」については、当日のワークショップ内で説明します。